

【資料紹介】疎開学童の生活～アジア・太平洋戦争期の川崎市平間国民学校～

今回紹介するのは、川崎市公文書館が複製資料として所蔵している「集団疎開学童教育状況調査（平間国民学校）」（整理番号：戦災資料 394）という資料です。

この資料は神奈川県内政部長宛てに出された川崎市平間国民学校の疎開先の教育調査報告書です。平間小学校の提供により川崎市公文書館では複製資料としてこの史料を所蔵・公開しています。

平間国民学校は大山町へ学童集団疎開を行なっていました。この史料により当時の疎開先での時間割や教科の進捗状況などがわかります。

昭和二十年一月十五日
川崎市平間国民学校校長 笠原喜三郎
神奈川県内政部長 殿
集団疎開学童教育状況調査件
首標八件左記通り及御報告候也
魚伸
當校疎開分團寮舎八軒ヲ軒々並々全寮ハ分團長ノ居ル本部ヨリ
擴聲器ヲ連絡シテテ日常生活練習行事等常ニ全分團同一ニ
行ハレ又各寮舎收容學生モ人員ノ關係等依リ混合セルニヨリ四
寮同一ニ及報告候

資料中には平間国民学校の疎開先での一日のスケジュールも記されています。その部分を詳しく見てみましょう。

<午前>

6時30分 起床
6時50分まで 寝具整理・洗面・用便
7時5分まで 清掃作業
7時10分 点呼
7時10分～20分まで 宿舎朝礼
7時40分まで 検温・乾布摩擦
7時40分 朝食
8時20分まで 自由時間
8時20分 分団朝礼（予鈴）
8時30分 分団朝礼（本鈴）
8時50分まで 学習場準備
8時50分～9時30分 第一校時
9時40分～10時20分 第二校時
10時30分～11時10分 第三校時
12時まで 自由時間（帰宿）
12時 昼食

<午後>

1時～1時40分 第四校時
2時～4時 晴天：勤労作業 雨天：慰安行事
4時 分団終礼
（4時～4時30分 分団長と児童の懇談）
4時10分 間食物給与（品物ある場合）
4時10分～5時 温習
5時30分 入浴・清掃作業・夕食
6時30分まで 自由時間
7時10分まで 日記・通信・持物整理
7時10分より 就寝準備（便通表記入）
7時25分 宿舎終礼
7時30分 消灯

資料中の記述を見る限りでは規則正しい生活を送っていたことがわかります。また、「午後4時10分 間食物給与（品物ある場合）」という記述からは当時の物資・食料不足を推測することができます。

疎開先での暮らしは規則正しいものだったと言えますが、学童たちの立場になって考えてみると、親元から離れての暮らしはどれほど心細かったのでしょうか。

今回紹介した資料は、2023年3月11日～5月7日に川崎市平和館にて開催された「川崎大空襲記録展」にて展示しました。今回紹介した資料以外にも川崎市公文書館には沢山の戦災資料を所蔵しております。ぜひご利用ください。

<資料情報>

「集団疎开学童教育状況調査（平間国民学校）」（整理番号：戦災資料 394）

※閲覧・複写の際には利用申請書・複写申請書を記入頂きます。

[川崎市：歴史的公文書等の情報提供 \(city.kawasaki.jp\)](http://city.kawasaki.jp)